

報道機関各位

OECC 主催 第2回橋本道夫記念シンポジウム  
「気候変動適応策の国際展開：G20 サミットを視野に」の開催について  
(参加者募集)

令和元年5月8日(水)

(一社)海外環境協力センター(OECC)は、令和元年6月3日(月)13時30分より、第2回橋本道夫<sup>1</sup>記念シンポジウム「気候変動適応策の国際展開：G20 サミットを視野に」を開催します。

昨年度より当センター総会のタイミングに合わせてシンポジウムを開催しており、今回のシンポジウムでは本年6月に日本で開催されるG20 サミットを視野に、気候変動分野で今後さらに発展が期待される気候変動適応策を中心に、その国際展開について基調講演ならびにパネルディスカッションを行います。

基調講演では、環境省の森本環境事務次官と、国立環境研究所の亀山社会環境システム研究センター副センター長より講演をいただき、パネルディスカッションでは、国連大学サステナビリティ高等研究所所長でもある竹本 OECC 理事長をモデレーターに、環境省大井脱炭素化イノベーション研究調査室長、国立環境研究所(NIES)行木気候変動適応センター副センター長、国際協力機構(JICA)武藤地球環境部長、タイ温室効果ガス管理機構(TGO)ナタリカ副局長が登壇されます。

1. 名称・テーマ

第2回橋本道夫記念シンポジウム「気候変動適応策の国際展開：G20 サミットを視野に」

2. 日時・場所

令和元年(2019年)6月3日(月)13時30分～17時15分(予定)

芝パークホテル 別館2階 ローズ(東京都港区芝公園1-5-10)

3. プログラム(予定)

13:30～13:45	開会・挨拶
13:45～14:45	基調講演 1) 「G20 サミットに向けた日本の取組」(仮) 環境省 環境事務次官 森本 英香 2) 「気候変動適応策の将来展望」(仮) 国立環境研究所 社会環境システム研究センター 副センター長 亀山 康子
14:45～15:00	コーヒースタイル

---

<sup>1</sup> OECC 初代理事長であり、我が国の公害環境行政の先導者として道を拓かれるとともに、国際環境政策の先駆けとして活躍され、今日の海外環境開発協力の礎を築かれた。

- 15:00～17:00      パネルディスカッション
- モデレーター：    海外環境協力センター 理事長 竹本 和彦
- パネリスト：      環境省 地球環境局 脱炭素化イノベーション研究調査室長  
大井 通博  
国立環境研究所 気候変動適応センター 副センター長  
行木 美弥  
国際協力機構 地球環境部長 武藤 めぐみ  
タイ温室効果ガス管理機構 副局長  
ナタリカ・ワユパーブ・ニティポン  
海外環境協力センター 理事/業務部長 加藤 真
- 17:00～17:15      総括・閉会
- \* 日英逐次通訳あり。

#### 4. 定員

180 名程度

#### 5. 参加申込先

申込期限までに所属、役職及び参加者名、連絡先（Eメールアドレス）を以下まで Eメールでお知らせください。

申込先 Eメール：    [symposium@oecc.or.jp](mailto:symposium@oecc.or.jp)  
\*メールの件名は「第2回シンポジウム参加申込」としてください。

申込期限：        令和元年（2019年）5月22日（水）中  
\*申込多数の場合には、先着順または抽選となることがあります。  
参加いただける方に限り、その旨をご連絡いたします。

#### 6. 取材申込

取材のお申込みは、以下の申込期限までに

社名、媒体名/番組名、部署名、取材代表者名（合計人数）、撮影有無（有の場合、スチール or ムービー）、代表者連絡先（電話番号・携帯電話番号・Eメール）を Eメールでお知らせください。

申込先 Eメール：    [symposium@oecc.or.jp](mailto:symposium@oecc.or.jp)  
\*メールの件名は「取材申込」としてください。

申込期限：        令和元年（2019年）5月22日（水）中

（一社）海外環境協力センター	
総務部 企画・広報課	
代表：	03-5472-0144
E-mail：	outreach@oecc.or.jp
担当：	小澤・熊谷